

大野市行政改革戦略会議（第1回） 会議結果の概要

令和4年6月22日（水）午前10時～12時05分
結とびあ 3階 302号室

出席者 大野市行政改革戦略会議委員 4名（欠席者なし）
行政経営部長、総務課長、総務課長補佐、総務課員

1 座長あいさつ

桑原座長あいさつ後、進行

2 議 題

（1）大野市行政改革推進プラン2021【別冊】の令和3年度実績等について
大野市行政改革推進プラン2021【別冊】の令和3年度実績等を報告

※議題についての委員からの意見は別紙のとおり

3 その他

特になし

4 閉 会

常見副座長あいさつ

別 紙

【委員から出された主な意見は以下のとおりです】

議題（1）について

（多様な情報発信手段の活用）

- ・市内の学生で漫画家志望の人がいると思う。その学生にお願いして、大野市を漫画化して情報発信の手段にしてみるといいと思う。また、宝慶寺や村部のことも情報発信してほしいと思う。
- ・YouTubeでの情報発信も考えてみてはどうか。市民参加型にして、ユーチューバーとして育てながら発信者になってもらう仕組みづくりを考えてほしい。
- ・観光地でQRコードやスマホをかざしたら、データ（音声読み上げ機能付き）を読み取れるようにして、簡単に情報収集ができるような仕組みになっているとよいと思う。

（大学、研究機関などとの連携）

- ・和泉地区のアンモナイトを歴史的なものとしても、観光につなげられないか研究してみてもよいと思う。
- ・大野市全体の面積のうち、84%の森林があるが、二酸化炭素の吸収率について大学と連携して正確な数値等（国有林・市有林・私有林すべてを含む）を示してほしい。

（他の自治体との交流、緊急時応援体制の構築）

- ・現在、オンラインによる会議などが進んできている状況を踏まえ、オンラインによる交流を行った場合も参加数に入れるべきではないかと思う。

（マイナンバーカードの普及促進・利活用）

- ・マイナンバーカードがあることで、身分証明書代わりになることなど、どういう方々に、どういうメリットがあるのかということ、市役所の中で勉強会を開催し、しっかりと伝えられるようにすることが重要と考える。
- ・マイナンバーカードに健康保険証が紐づけされるのであれば、医師会への普及促進も必要になってくると思う。

（行政事務のペーパーレス化）

- ・目標値の庁内の保存文書量は、効率化が目標となるのではないか。効率化を考え決裁業務をペーパーレスにしたことにより、仕事量が増えるのではおかしいと思う。本末転倒にならないように行ってほしい。